



広報

きそ  
さきさく  
さくさく  
さく

## 夕涼み会

(関連記事3ページ)

### 今月号のおもな内容 ..... Contents

- わたしたちのまちの NEWS … 2~3
- INFORMATION きそさき …… 3~6
- 生活のミニ情報 …… 7~8
- 教育委員会だより …… 9~11
- こんにちは保健師です …… 12~13
- こども相談センターからのご案内… 13

- 警察署コーナー …… 14
- ねんきん情報 …… 14
- 今月のお知らせ等 …… 15
- 保健衛生のコーナー …… 16

### 木曾岬町の人口と世帯数

7月20日現在

■人 口	6,948人(前月比-42)
男	3,506人(前月比-19)
女	3,442人(前月比-23)
■世帯数	2,307世帯(前月比-18)



# 町制施行20周年記念式典 挙行される

式辞において平野町長より、平成元年に村制制定100年を期に同年5月1日町制を施行し、全町下水道化の完了、木曽岬干拓地の町境や県境の決定、伊勢湾岸自動車道の開通、中学校校舎の改築などが行われ木曽岬町のまちづくりが図られてきたと、今日までの20年の歩みを述べられました。そして将来の木曽岬町のあり方の中で「合併等を町民の皆さんといつしょに考えてみよう」と昨年から住民説明会を開き、財政改革のために近い将来大きな変革が来るので、町民の皆さん一人ひとりがいかに幸せに過ごしていただけるか、いろいろなことを参考にして、この町の将来を考えていくことが大切と述べられました。

去る6月22日(日)町制施行20年を祝う記念式典が、ふるさと創生ホールで挙行されました。式典には、桑名県民センター長をはじめ、桑名市長、桑名郡・市選出の県議会議員の皆さまを来賓にお招きし、町内の招待者ら80余名をお迎えし、簡素に執り行われました。

式辞において平野町長より、平

きましたご来賓の方々から暖かい祝辞をいただきました。なお、この式典において木曽岬町表彰条例の規定によって、町政の振興に寄与されました方々に、町政功労者表彰と特別表彰が行われました。表彰をされました方々は次のとおりです。

(敬称略)

## ◇町政功労者表彰◇

### ▼自治功労者

古村 登、服部輝夫、加藤 隆、  
濱田甚吉、伊藤 昇、伊藤好博、  
伊藤民男、道藤 正、諸戸義男、  
花井喜正、伊藤律雄、佐藤義博、  
伊藤康子

### ▼保健福祉功労者

伊藤 章

### ▼産業功労者

若松正雄

### ◇特別表彰(感謝状)◇

小野 章





7月4日(金)中部幼稚園・保育園、南部幼稚園・保育園で夕涼み会が行われました。

園児たちはこの日のために一生懸命練習したお遊戯や歌、合奏を保護者の方をはじめとするたくさんの地域の人たちの前で発表し、元気な姿を見せてくれました。

発表の後は、職員や役員の方、中学生・大学生のボランティアによる冷やしじんざい・フルーツポンチ・フランクフルト・おせんべいなどの模擬店や、ゲームコーナーなどが催され、老人クラブやトマッピー・キッズサークルの方々も交え、大勢の人と楽しい時間を過ごしました。最後はみんなが輪になつて踊り大盛況のうちに終えることができました。

## INFORMATION きそさき

### 児童扶養手当現況届・特別児童扶養手当所得状況届の提出について

現在、児童扶養手当・特別児童扶養手当を受給されている方は毎年現況届・所得状況届を提出することが義務付けられています。

8月1日現在の児童の状況等を報告していただくことにより、児童扶養手当・特別児童扶養手当の継続受給資格の

有無を確認する大切な届です。

現況届・所得状況届が未提出の際には、受給資格があつても支給が停止されますので提出忘れのないようご注意ください。

#### ○提出書類

##### 【児童扶養手当受給者】

- 現況届
- 手当証書
- 受給者及び当該児童の属する世帯全員の住民票
- 養育費等に関する申告書
- 承諾書

##### 【特別児童扶養手当受給者】

- 所得状況届
- 手当証書
- 承諾書

※平成20年1月1日以降に木曽岬町に転入された方は、以前にお住まいの市区町村発行の「平成20年度所得証明書（特別）児童扶養手当用」が必要になります。

#### ○提出期間

##### 【児童扶養手当現況届】

8月1日(金)～8月29日(金)

##### 【特別児童扶養手当所得状況届】

8月11日(月)～9月10日(水)

#### ○手当額

##### 【児童扶養手当(月額)】

全部支給額 41,720円

一部支給額 41,710円～9,850円

##### 【特別児童扶養手当(月額)】

障害の程度 1級該当 50,750円

2級該当 33,800円

#### ○提出先

役場 福祉健康課（特別）児童扶養手当係まで

☎68-6104

**入院時食事代の助成が廃止になります**

現在、非課税世帯で標準負担額減額認定証をお持ちの方に対し、入院時食事代の助成を行っていますが、本年9月から助成が廃止となります。



## 福祉医療費受給資格証の更新について

### 1. 現在において受給資格のある方 (資格証をお持ちの方)

前年中の所得が規則で定める所得制限を超えない場合は、新たに資格証を送付させていただきます。

また、加入の健康保険証や振込口座の変更がある場合は、必ず申し出ください。

### 2. 現在において受給資格のない方 (資格証をお持ちでない方)

受給対象であるが昨年度の更新時ににおいて所得制限等の理由により受給資格が無くなっている方は、加入の健康保険証や振込先の通帳を持って8月中旬に手続きを行ってください。



問合先  
役場 住民課  
☎ 68-6103

### 講演会 (レジ袋無料配布の中止キャンペーン)

## 「レジ袋削減の広域的取組-桑員モデルを創ろう」



- ◆とき：8月29日(金) 午後2時から
- ◆ところ：桑名市市民会館小ホール
- ◆講師：朴 恵淑 氏  
(三重県地球温暖化防止活動推進センター長  
三重大学学長補佐・人文学部教授)
- ◆定員：300名
- ◆参加費：無料

マイバッグを持参し、レジ袋を断わることから始めませんか！  
地球温暖化の原因になるCO2を抑制し、ごみ減量や資源の消費を抑えた地球にやさしいライフスタイルを実現しませんか！

レジ袋は作るときとごみとして燃やすときにCO2を発生します。レジ袋1枚あたり62グラム発生し、1人年間300枚使ったとすると私達一人ひとりがレジ袋で排出するCO2は年間18.6kgになります。桑員地域の人口を22万人として計算すると年間4,092トンのCO2を排出することになります。

平成20年6月9日に桑員マイバッグ運動推進協議会が設立されました。桑名市・いなべ市・木曽岬町・東員町の住民、事業者、行政が協働してレジ袋削減に取り組みますので皆さんのご協力をお願いします。

## 後期高齢者医療保険料通知書について

保険料の通知書については、7月広報を通じて7月中旬に送付させていただきますが、政府において、所得の低い方に対する追加軽減措置があり、その算定準備（平成20年度の

被保険者の保険料計算）を三重県後期高齢者医療広域連合が行いますが遅延となることから8月中旬の送付に変更させていただきます。

問合先  
役場 住民課  
☎ 68-6103

ご迷惑をおかけしますがよろしくご理解のほどお願いします。

## 特設人権相談の開設

育てよう 一人一人の 人権意識  
思いやりの心・  
かけがえのない命を大切に

隣近所のもめごと、家庭内の問題、いじめや体罰、職場でのセクハラ等でお悩みの方は、人権擁護委員にお気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は厳守いたします。

●とき 8月25日(月)

午前9時から11時30分

木曾岬町福祉センター  
●相談員 人権擁護委員

**8月6日・9日に  
原爆死没者の慰靈と  
平和祈念の默とうのため  
サイレンを吹鳴します**

8月6日と9日は広島市と長崎市に原爆が投下された日です。

この日、両市では原爆死没者の冥福と併せて世界恒久平和の確立を祈念するため、市民や全国の原爆死没者の遺族、各界有志が参集

して平和記念式典が挙行されま

す。

この趣旨に賛同して

「8月6日午前8時15分」と「8

月9日午前11時2分」にサイレンを1分間吹鳴しますので、町民の皆さまの默とうをお願いします。

また、福祉センター口ビーチで、8月31日まで原爆展（パネル展示）を開催しております。

**8月15日に先の大戦において亡くなられた方々を追悼し、平和祈念の默とうのためサイレンを吹鳴します**

毎年8月15日は、先の大戦において亡くなられた方々を追悼し、平和を祈念するため「戦没者を追悼し平和を祈念する日」と定められています。

あの忌まわしい戦争を再度起こさないよう、また亡くなられた多数の方々のご冥福を祈り、「8月15日正午」にサイレンを1分間吹鳴しますので、町民の皆さまの默とうをお願いします。

●役場開発課からのお知らせ！

## 下水道使用料の減免について

一般家庭の下水道使用料は、基本料金（1ヶ月・1戸当たり500円）と人数割料金（1ヶ月・1人当たり300円）によって構成されています。

この人数割料金は、町内に住有所ある方が人数割料金算定の対象となります。しかし、通学や仕事の関係等のやむを得ない事情により町外に居住されている場合には、左記書類を提出していただきますと下水道使用料の人数割料金の減免が受けられます。

詳しいことやご不明な点がございましたら左記までご連絡ください。

なお、申請書は役場開発課にご用意していますので、ぜひご活用ください。

- 問合先 役場開発課 下水道係
- 【提出書類】
- 1. 排水施設使用料減免申請書
- 2. 在学証明書又は勤務証明書
- 3. 公共料金等（電気・水道・ガス等のいずれか）の領収書

迷惑駐車は  
大変危険です！

現在、町内において迷惑駐車が問題となっています。迷惑駐車は子どもの飛び出しや、緊急車両の通行に支障をきたす原因になります。一台が駐車すると、それを見た人も駐車をしてしまって非常に歩き果歩行者にとって非常に歩きにくく、危険な道路になってしまいます。

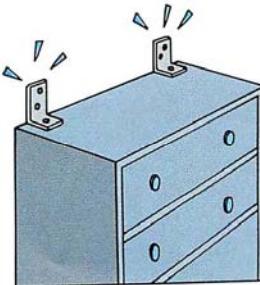
「そこが近いから…」「他の人も駐車しているから…」といつて身勝手に駐車していると、いつ自分の家族が事故に巻き込まれてしまうかも知れません。

また、全国的にも児童の飛び出しによる交通事故は非常に多く、通学路に迷惑駐車があると通学通園している子ども達にとっても大変危険で、事故の原因となります。「自分さえよければ…」の考えを捨て、地域から迷惑駐車をなくしましょう。



# 住宅内の家具を無料で固定します

町では、自力で家具転倒防止金具を取り付けることが困難な皆さんを対象に、住宅内の家具を無料で固定するサービスを実施します。家具の固定は住宅の耐震改修に比べて手軽にできることから、最低限の地震対策としてぜひやっておきたいものです。安全な住まいづくりの第一歩として、お気軽にご利用ください。



**内 容** ○住宅内の家具4台までに転倒防止器具を取り付けることができます。作業は、町が委託する太子講組合等の会員が行います。サービスを利用できるのは1世帯1回です。  
※テレビや冷蔵庫等の電化製品は対象外となりますので、ご注意ください。

**対 象** 次のいずれかの方のみで構成される世帯

- 70歳以上の方
- 身体障害者手帳の1級～2級を持つ方
- 精神障害者保健福祉手帳の1級～2級を持つ方
- 療育手帳を持つ方

**申 込** ○申請書に必要事項を記入し、役場開発課へ提出してください。

**取 付** ○太子講組合等の会員の者が現場を下見し、日時を調整して取付作業を実施します。

**注 意** ※転倒防止金具の設置は、固定のため柱や壁に穴が開くことになります。また、建物の構造によっては固定できない場合があります。  
※転居や模様替えで家具を移動する必要が生じた場合は、各自で金具を取り外すことになります。  
※太子講組合とは…町内建築関係団体

**問合先** 役場 開発課 ☎68-6106

中越地震での負傷者の4割は  
家具の転倒などによるものです!!



○新潟県中越地震における最大の負傷原因は家具類の転倒や落下であり、負傷者の41.2%を占めました。(東京消防庁の調査)このことは、家具の転倒対策をしておけば、負傷する危険性をかなり軽減できることを示しています。

## 子育てサロン 子育てボランティアより 夏まつり会のお知らせ

8月8日(金)午前10時より福祉センター集会室にて、子育てサロン・子育てボランティア「トライアングル」共催の夏まつり会を開催します。

参加費は、お子様お一人50円(ゲーム券)です。

釣りゲーム、輪なげ、バルーンアート、抽選会など、盛りだくさんの遊びを用意していますので、ぜひお越しください。お待ちしています。

※皆さんに安全で楽しく遊んでいただくため、お子様からくれぐれも目を離さないようお願いします。

●問合先：木曽岬町社会福祉協議会  
(輪心乃里内) ☎68-2760



## ふれあい農園の 利用者募集について

町民同士のふれあいと余暇を楽しむ場として町では貸し農園(ふれあい農園)を設置しております。このたび、空き区画が生じましたので募集を行います。興味のある方はぜひご応募ください。

- 募集区画数 4区画 (1区画30平方メートル)
- 利 用 料 年間 8,000円
- 利 用(契約)期間 平成20年9月1日から平成23年3月31日
- 農園の場所 木曽岬町大字源緑輪中1574番地
- 申込受付期限 平成20年8月20日(水)まで  
なお、多数の応募の場合、抽選での決定となります。
- 利 用 資 格 町内に住所を有する者
- 申込・問合先 役場 産業環境課  
☎68-6105

# 生活の三二情報

2008年8月1日

広報きそさき

## 子どもの人権110番

(全国共通・無料)

フリーダイヤル ぜろぜろななの ひゃくとおばん  
0120(007)110



人KENあゆみちゃん

全国一斉

### 「子どもの人権110番」強化週間

9月8日(月)～9月14日(日)

●受付時間

9月8日(月)～12日(金)  
8時30分～19時00分  
9月13日(土)・14日(日)  
10時00分～17時00分

- 種類 甲種・乙種(1～6類)・丙種
- 試験日 11月9日(日)、11月15日(土)、11月16日(日)

11月9日(日)、11月15日(土)、  
11月16日(日)

●日時 10月1日(水)  
9時00分～16時50分まで

●場所 桑名市江場7番地  
桑名市消防本部 2階研修室  
<http://www.pref.mie.jp/shokua/HP/index.htm>

●申込方法 9月1日(月)から消防本部予防課  
危険物係又は東員分署で申込用紙

に必要事項を記入し、申し込みください。  
※定員になり次第締め切ります。

●申込期限 10月10日(金)

●参加費 無料 SHOKUA/HP/index.htm

●定員 100名

●申込方法 氏名、住所、電話番号、職業、受講の動機(簡単で結構です)をご記入の上、はがき・FAX・Eメールのいずれかでお申し込みください。申込用紙は「食の安全・安心HP」からダウンロードできます。また、電話でもお申し込みいただけます。

●問合先 消防本部予防課危険物係

0594-24-5280

●問合先 三重県農水商工部 農水商工企画室 食の安全・安心グループ

059-224-3154

●問合先 桑名市消防本部 消防署

059-224-2521

●問合先 E-mail shokua@pref.mie.jp

●問合先 三重県農水商工部 農水商工企画室 食の安全・安心グループ

059-224-3154

●問合先 桑名市消防本部 消防署

059-224-2521

●問合先 E-mail shokua@pref.mie.jp

●問合先 三重県農水商工部 農水商工企画室 食の安全・安心グループ

059-224-3154

●問合先 桑名市消防本部 消防署

059-224-2521

●問合先 E-mail shokua@pref.mie.jp

●問合先 三重県農水商工部 農水商工企画室 食の安全・安心グループ

059-224-3154

●問合先 桑名市消防本部 消防署

059-224-2521

●問合先 E-mail shokua@pref.mie.jp

●問合先 三重県農水商工部 農水商工企画室 食の安全・安心グループ

059-224-3154

●問合先 桑名市消防本部 消防署

059-224-2521

●問合先 E-mail shokua@pref.mie.jp

●問合先 三重県農水商工部 農水商工企画室 食の安全・安心グループ

059-224-3154

●問合先 桑名市消防本部 消防署

059-224-2521

●問合先 E-mail shokua@pref.mie.jp

●問合先 三重県農水商工部 農水商工企画室 食の安全・安心グループ

059-224-3154

●問合先 桑名市消防本部 消防署

059-224-2521

●問合先 E-mail shokua@pref.mie.jp

●問合先 三重県農水商工部 農水商工企画室 食の安全・安心グループ

059-224-3154

●問合先 桑名市消防本部 消防署

059-224-2521

●問合先 E-mail shokua@pref.mie.jp

●問合先 三重県農水商工部 農水商工企画室 食の安全・安心グループ

059-224-3154

●問合先 桑名市消防本部 消防署

059-224-2521

●問合先 E-mail shokua@pref.mie.jp

●問合先 三重県農水商工部 農水商工企画室 食の安全・安心グループ

059-224-3154

●問合先 桑名市消防本部 消防署

059-224-2521

●問合先 E-mail shokua@pref.mie.jp

●問合先 三重県農水商工部 農水商工企画室 食の安全・安心グループ

059-224-3154

●問合先 桑名市消防本部 消防署

059-224-2521

●問合先 E-mail shokua@pref.mie.jp

●問合先 三重県農水商工部 農水商工企画室 食の安全・安心グループ

059-224-3154

●問合先 桑名市消防本部 消防署

059-224-2521

●問合先 E-mail shokua@pref.mie.jp

●問合先 三重県農水商工部 農水商工企画室 食の安全・安心グループ

059-224-3154

●問合先 桑名市消防本部 消防署

059-224-2521

●問合先 E-mail shokua@pref.mie.jp

●問合先 三重県農水商工部 農水商工企画室 食の安全・安心グループ

059-224-3154

●問合先 桑名市消防本部 消防署

059-224-2521

●問合先 E-mail shokua@pref.mie.jp

●問合先 三重県農水商工部 農水商工企画室 食の安全・安心グループ

059-224-3154

●問合先 桑名市消防本部 消防署

059-224-2521

●問合先 E-mail shokua@pref.mie.jp

●問合先 三重県農水商工部 農水商工企画室 食の安全・安心グループ

059-224-3154

●問合先 桑名市消防本部 消防署

059-224-2521

●問合先 E-mail shokua@pref.mie.jp

●問合先 三重県農水商工部 農水商工企画室 食の安全・安心グループ

059-224-3154

●問合先 桑名市消防本部 消防署

059-224-2521

●問合先 E-mail shokua@pref.mie.jp

●問合先 三重県農水商工部 農水商工企画室 食の安全・安心グループ

059-224-3154

●問合先 桑名市消防本部 消防署

059-224-2521

●問合先 E-mail shokua@pref.mie.jp

●問合先 三重県農水商工部 農水商工企画室 食の安全・安心グループ

059-224-3154

●問合先 桑名市消防本部 消防署

059-224-2521

●問合先 E-mail shokua@pref.mie.jp

●問合先 三重県農水商工部 農水商工企画室 食の安全・安心グループ

059-224-3154

●問合先 桑名市消防本部 消防署

059-224-2521

●問合先 E-mail shokua@pref.mie.jp

●問合先 三重県農水商工部 農水商工企画室 食の安全・安心グループ

059-224-3154

●問合先 桑名市消防本部 消防署

059-224-2521

●問合先 E-mail shokua@pref.mie.jp

●問合先 三重県農水商工部 農水商工企画室 食の安全・安心グループ

059-224-3154

●問合先 桑名市消防本部 消防署

059-224-2521

●問合先 E-mail shokua@pref.mie.jp

●問合先 三重県農水商工部 農水商工企画室 食の安全・安心グループ

059-224-3154

●問合先 桑名市消防本部 消防署

059-224-2521

●問合先 E-mail shokua@pref.mie.jp

●問合先 三重県農水商工部 農水商工企画室 食の安全・安心グループ

059-224-3154

●問合先 桑名市消防本部 消防署

059-224-2521

●問合先 E-mail shokua@pref.mie.jp

●問合先 三重県農水商工部 農水商工企画室 食の安全・安心グループ

059-224-3154

●問合先 桑名市消防本部 消防署

059-224-2521

●問合先 E-mail shokua@pref.mie.jp

●問合先 三重県農水商工部 農水商工企画室 食の安全・安心グループ

059-224-3154

●問合先 桑名市消防本部 消防署

059-224-2521

●問合先 E-mail shokua@pref.mie.jp

●問合先 三重県農水商工部 農水商工企画室 食の安全・安心グループ

059-224-3154

●問合先 桑名市消防本部 消防署

059-224-2521

●問合先 E-mail shokua@pref.mie.jp

●問合先 三重県農水商工部 農水商工企画室 食の安全・安心グループ

059-224-3154

●問合先 桑名市消防本部 消防署

059-224-2521

●問合先 E-mail shokua@pref.mie.jp

●問合先 三重県農水商工部 農水商工企画室 食の安全・安心グループ

059-224-3154

●問合先 桑名市消防本部 消防署

059-224-2521

●問合先 E-mail shokua@pref.mie.jp

●問合先 三重県農水商工部 農水商工企画室 食の安全・安心グループ

059-224-3154

●問合先 桑名市消防本部 消防署

059-224-2521

●問合先 E-mail shokua@pref.mie.jp

●問合先 三重県農水商工部 農水商工企画室 食の安全・安心グループ

059-224-3154

●問合先 桑名市消防本部 消防署

059-224-2521

●問合先 E-mail shokua@pref.mie.jp

●問合先 三重県農水商工部 農水商工企画室 食の安全・安心グループ

059-224-3154

●問合先 桑名市消防本部 消防署

059-224-2521

●問合先 E-mail shokua@pref.mie.jp

●問合先 三重県農水商工部 農水商工企画室 食の安全・安心グループ

059-224-3154

●問合先 桑名市消防本部 消防署

059-224-2521

●問合先 E-mail shokua@pref.mie.jp

●問合先 三重県農水商工部 農水商工企画室 食の安全・安心グループ

059-224-3154

●問合先 桑名市消防本部 消防署

059-224-2521

●問合先 E-mail shokua@pref.mie.jp

●問合先 三重県農水商工部 農水商工企画室 食の安全・安心グループ

059-224-3154

●問合先 桑名市消防本部 消防署

059-224-2521

●問合先 E-mail shokua@pref.mie.jp

●問合先 三重県農水商工部 農水商工企画室 食の安全・安心グループ

059-224-3154

●問合先 桑名市消防本部 消防署

059-224-2521

●問合先 E-mail shokua@pref.mie.jp

●問合先 三重県農水商工部 農水商工企画室 食の安全・安心グループ

059-224-3154

●問合先 桑名市消防本部 消防署

059-224-2521

●問合先 E-mail shokua@pref.mie.jp

●問合先 三重県農水商工部 農水商工企画室 食の安全・安心グループ

059-224-3154

●問合先 桑名市消防本部 消防署

059-224-2521

●問合先 E-mail shokua@pref.mie.jp

●問合先 三重県農水商工部 農水商工企画室 食の安全・安心グループ

059-224-3154



コミュニケーションは、やはり言葉を交わすことが中心に考えられます。大人側にその時間を生み出すことに大きな課題があるように感じます。大人はさまざまのこと忙しすぎるからです。そんな中、図書館で、俳優で前衆議院議員 森田健作氏の本を手に取る機会がありました。そこには、息子が生まれてすぐ国會議員になつたため、子どもと接する時間がとれず、ある工夫をしたことが書かれていました。その工夫とは、息子が幼稚園に通うようになつたとき、息子が玄関を出てマンションのエントランスに行くまでの約2分間、必ずその手を握って送つていくようにしたというものです。わずか2分間ですが、毎日続いているいろいろなことがわかつてくると言うのです。うれしいことがあったときは、手

大人は子どもの話を聞いていると思つてゐるけど、子どもは、大人が自分の話を聞いてくれているとは思つてない——以前こんなコミュニケーションのギャップがあることを書きました。また、子どもとのコミュニケーションの不足を悩んでいる大人もいるというところで、その悩みは、子どもの様子の把握の不十分さ、コミュニケーション方法そのものの悩み、そして子どもとの会話の頻度の低さに起因していると指摘する人もいます。



コミュニケーションを  
深めましょう

返す力が弱いので、「今日は元気ないな。何かあつたのか?」などと話しかけることができるそうです。忙しいとあきらめるのではなく、何か子どもとコミュニケーションをとる努力をしようと、時間を生み出す工夫をしようとの呼びかけだととらえました。

しかし、コミュニケーションは、言葉のやりとりだけではないと思います。言葉に表れない、大人からのメッセージが、言葉以上に重要です。それは、前号でも述べた、子どもの存在そのものをかけがえのないものととらえるメッセージです。「あなたがいてくれてうれしい」という言葉だけではなく、大人の態度・行動などに子どもをいとおしく思う様子が、子どもに安心感を与えるのかもしれません。今を生きる大人の精一杯の生き様が、子どもへのすばらしいメッセージかもしれません。

夏休みになり、10日ほどが過ぎました。前号でご紹介したお手伝いのことなどにもふれながら、子どもとのコミュニケーションをより工夫し深めていただけだと思います。

「何かいいことあつたのか？お父さんにも教えてくれよ。」と話しかけるそうです。逆に元気がないときは、握り返すのが弱い。コトヒルはこれで、

■幼稚園・保育園	5歳児	29点
■小学校		60点
■中学校		29点
■一般（教員含む）		24点
■合計		142点

4月23日は、「子ども 読書の日」でした。

教育委員会では、「わたしの一冊」「中小学生に今読んでほしいこの一冊」をテーマとした本の紹介をはがき大の用紙に書いて出していただく取り組みを行い、次のようにたくさんの方から出品していただきました。（小中学校からは、各クラス5点程度を自安にしていただきました。）ご協力ありがとうございました。

そこで、今号から、一部ご紹介していきます。

An illustration of a young girl with pigtails, smiling and holding an open book. The title 'わたしの『本』' is written vertically above her. In the top right corner, there is a small illustration of a book with the word 'おもしろい' (moshiroi - interesting) written on it.



栄・片山 由美子さん



見入・伊藤 陽子さん



## 運動会を通じて 地域間交流!!

6月22日(日)、木曽岬町体育館を会場として、桑名ふれあい運動大会が開催されました。

この大会は桑名郡市の各体育協会で構成する桑名ふれあい実行委員会が主催するもので、今年の運動会には桑名郡市に在住・在勤の方、約160名の参加があり、パン喰い競争などの8種目を行いました。参加者は在住市町に関係なく、

“赤” “青” “黄” チームに分かれ、運動会を通じた地域間交流を図るとともに、5歳からお年寄りまでの参加により世代間の交流も図ることができる大会となりました。



6月29日(日)町体育館において体育協会主催による“第43回町内卓球大会”が53名の参加者のもと開催されました。

大会は男子の部・女子の部・小学生の部の3部門で開催され、男子の部ではディフェンディングチャンピオン水谷哲久さんが熱戦の末、連覇を達成しました。

なお、各部門の結果は次のとおりです。(敬称略)



### ★男子の部

優勝：水谷 哲久(中央)  
準優勝：駒田 佑介(右)  
第3位：後藤 良久(左)



### ★女子の部

優勝：三輪佐千子(左上)  
準優勝：伊藤 育恵(中央上)  
第3位：真鍋 早苗(右上)

## 体協主催 “第43回町内卓球大会”

### 開催される!



### ★小学生の部

優勝：白木 僚二(右下)  
準優勝：真鍋 翔瑛(左下)

2008年8月1日

広報きそさき



## スポーツ少年団指導者講習会開催される



の保護者ら約50名が参加しました。

今年は食育の重要性を理解してもうると、「子どもの食事～スポーツをするための体づくりに～」をテーマに(財)三重県体育協会スポーツ医・科学栄養学班所属の小野はるみ先生をお招きし、約2時間にわたり映像を交えながら講演していただきました。講演では、水分補給にはスポーツドリンクよりもお茶のほうが良いことや、上手なおやつの摂り方などの説明があり、子ども達は熱心にメモを取っていました。

**柔道で優勝!**

6月8日(日)に伊勢市の県営サンアリーナで行われた「第23回三重県少年柔道選手権大会」において、花井瑛絵(あきこ)さん(源緑輪中生)が小学3年生女子30kg級で見事優勝しました。花井さんは、柔道のほかレスリングにも励んでおり、日頃の厳しい練習に耐えて今回の栄冠を勝ち取りました。今後の花井さんの更なる活躍を期待しています!



## 町長杯ソフトボール大会 出場チーム募集!

毎年恒例、「町長杯ソフトボール大会」を今年度も次のとおり開催いたします。

気軽に参加できるように、ルールも簡単にして開催しますので、地域の方々や職場の仲間同士で自由にチームを作ってご参加ください。

- 日 時／9月14日(日)  
【予備日9月21日(日)]
- 集 合：午前8時～
- 開会式：午前8時45分～
- 会 場／木曽川グランド
- 参加資格／町内在住又は在勤者で高校生以上の方
- 申込方法／教育委員会にある「申込用紙」に必要事項を記入し提出してください。
- 申込締切／9月4日(木)
- 抽 選 会／9月5日(金)午後7時30分～  
役場2階会議室
- 主 催／木曽岬町ソフトボール連盟  
木曽岬町

## 第7回 町内サッカーフト大会開催!

7月6日(日)木曽川グランドにて木曽岬町サッカーフト大会実行委員会主催による「第7回町内サッカーフト大会」が開催されました。

大会は中学生から社会人までの全7チームの参加のもと、トーナメント形式で行われ、各試合とも白熱したゲームとなりました。



得点王 北村総二郎さん  
実行委員長 伊藤勇さん



優勝チーム「サッカーバカ」

今年は、  
三重県内で手足口病が大流行しています!!  
手足口病をはじめ「夏かぜ」に注意しましょう。

こんちは保健師です  
◆保健師/☎68-6104

## ☀ 今年は三重県内で手足口病が大流行しています!

手足口病は、例年6～7月にかけて流行のピークがみられる夏型の感染症です。2000年2001年2006年にも大流行しましたが、2008年の26週（6月23日～

29日）の平均患者数が、桑名地域をはじめ県内5保健所では警報レベルを超えていました。今後さらに増加する可能性が高いので注意しましょう。

## ☀ 「夏かぜ」に注意しましょう!

夏かぜとは夏にウイルスによって発熱や腹痛などをもたらす感染症の総称で「手足口病」や「プール熱（咽頭結膜熱）」、「ヘルパンギーナ」などがあり

ます。冬場に流行するインフルエンザのような危険度はありませんが、油断は禁物です。

## ☀ 子どもを中心に流行する「夏かぜ」とケア

### 1) 手足口病とは

エンテロウイルスに感染するものです。鼻汁や便などの排泄物や咳などからうつります。その名のとおり、手のひら、足の裏、口の中に小さな水ぶくれができる病気です。おしりやひざにできることもあります。乳幼児のあいだで流行し、以前にかかったことのある子でもまたうつる場合があります。



#### ●症 状

熱はないか、あっても微熱程度。口の中・手足に水ぶくれ（時には口の中が痛くて食べられなくなることがあります。）

#### ●予 防 法

- 石けんによる手洗いと、うがいをしましょう。

※回復した後も2～4週間は便からウイルスが排出されるので、おむつ交換など便をあつかった後などは、手洗いをしましょう

- 他の人とタオルは別に使いましょう。

#### ●治 療 法

- 治療をしなくとも自然に治る場合がほとんどです。

- 熱やのどの痛みがあるときはおくすりが処方されます。

#### ●家庭でのケア

- 口の中が痛いときは、しみないものを与えましょう。熱いもの、酸味や塩味の強いものは控えましょう。

- 熱もなく元気ならば入浴もかまいません。

### 2) プール熱(咽頭結膜熱)とは

アデノウイルスに感染するものです。7～8月頃にプールを介して流行することが多いので「プール熱」といわれています。

#### ●症 状

39～40℃の高熱（4～5日続く）のどの痛み。

目の充血や目ヤニなど。

頭痛、吐き気、腹痛、下痢を伴うこともあります。



高い熱、赤い眼、のどが痛い

### ●予防法

- 石けんによる手洗いと、うがいをしましょう。
- 他の人とタオルは別に使いましょう。
- プールから上がったら、シャワーを浴び、目をしっかり洗い、うがいをしましょう。

### ●治療法

- 熱やのどの痛みを抑えるおくすりが処方されます。

### ●家庭でのケア

- 目ヤニや咳などから感染するので、コップやタオルなどは分けて使ったほうがよいでしょう。
- 大体は2~3日で熱が下がり、ほぼ1週間でよくなります。のどが痛くて食事がとれないときは、無理をして食べさせずに、冷ましたおじや、プリン、アイスクリームなど食べられるものをとりましょう。
- また、麦茶やイオン飲料など、水分は十分とるようにしましょう。

## 3) ヘルパンギーナとは

コクサッキーウィルスなどにより感染するものです。乳幼児のあいだで流行する夏カゼの一種です。

### ●症状

38~40℃の高熱（2~3日続く）のどの痛み、食欲低下。（のどの奥に小さな水ぶくれができ、ひどいときは水分も飲めなくなり、脱水症になることがあるので注意。）下痢や嘔吐などの症状があらわれることもあります。



### ●予防法

- おむつ交換など便をあつかった後は手洗いをしましょう。
- 洗濯物は日光に当てましょう。

### ●治療法

- 熱やのどの痛みを抑えるおくすりが処方されます。

### ●家庭でのケア

- 4~5日で熱が治まりますが、激しく嘔吐をしたり、水分がとれない場合は再受診しましょう。
- 口の中が痛いときには、かまことに飲み込めるものを与えましょう。（プリン、ゼリー、アイスクリーム、冷ましたおじややポタージュなど）
- 麦茶やイオン飲料など、水分は十分とするよにしましょう。オレンジジュースなどすっぱいものはしみるのでやめましょう。



暑さやクーラーのかけ過ぎによる疲労や食欲不振、また睡眠不足の状態により、体力や免疫力が低下するため、成人でも夏かぜにかかりやすくなります。充分な睡眠や栄養をとり、規則正しい生活を心がけて、「夏かぜ」を予防しましょう！



「こども相談センター&子育て支援センター」は地域のさまざまな力をつなぎ、木曽岬町の親子を守る役割をします。気軽にご利用ください。



民生児童委員



子育て支援センター



## 「木曽岬町こども相談センター&子育て支援センター」

- 場所(事務所)/保健センター事務室 ■電話/68-6119  
 ■時間/平日(月~金) 午前8:30~午後5:00  
 ■職員/保健師・保育士(常駐しています) 臨床心理士 北川 瞳(毎週木曜日にいます)  
 ■業務内容/子育て支援・発達支援・虐待予防  
 ■事業内容/育児相談・子育てサロン・カウンセリング(予約制)・発達相談(予約制)等





## ～子どもにも広がる薬物乱用～

### 子どもの薬物乱用が深刻化 今こそ正しい知識を教えましょう

「ダイエットに効く」、「1回だけなら大丈夫」などの甘い考で薬物に手を染める子どもたち。最近では、学校内で売買されるケースもあり、薬物がより子どもたちの身近に迫っています。

覚せい剤、大麻、MDMA、コカイン、マジックマッシュルームなどの薬物は、他人に譲り渡したり、他人から受け取ったりすることはもちろん、単に所持するだけでも厳しく罰せられます。

日頃から、依存症や幻覚症状など、薬物の怖さ

を教え、薬物使用は違法行為であることを認識させる必要があります。

- 子どもの変調を見逃さない
- 薬物は有害・危険なもので、ダイエット効果などは全くないことを教える
- 誘いには決して乗らないように、はつきり断る勇気を持たせる

## 警察署コーナー

## ～来日外国人を雇用する事業主等の皆さんへ～

### 不法就労防止にご協力ください

外国人を雇用しようとする場合は、適法に働くことができる外国人であるかどうか、パスポート、資格外活動許可書、就労資格証明書（希望する外国人に交付）等で、在留資格・在留期間を確認するようにしてください。

不法滞在や不法就労に関する情報があれば、桑

名警察署、管轄する交番、駐在所までお知らせください。

就労が認められていない外国人を雇用すれば  
処罰されます

町内 6月の交通事故	
件 数	9件 (67件)
死 者 数	0人 (0人)
負傷者数	0人 (19人)
( )	…平成20年累計

社会保険庁からのお知らせ

## 「ねんきん特別便」を 必ずご確認・ご回答ください。



## ねんきん情報

国民年金についてのお問い合わせは、いつでも役場住民課年金係までお気軽にご相談ください。

### 手続きの流れ

#### ●6月以降に送付された現役加入者の方

「年金加入記録回答票」に記録のもれや間違いの有無・氏名・生年月日・住所等の必要事項を記入の上、同封の返信用封筒で必ず返送してください。

#### ●5月までに送付された年金受給者の方

記録にもれや間違いがない方は、現役加入者の方と同様に返信用封筒でご返送ください。  
記録に訂正がある方は、年金証書を持って近くの社会保険事務所へご相談ください。

#### 【お願い】

- 年金記録に訂正がない方も回答票の提出を必ずお願いいたします。
- ご家族や年齢の近い方であっても、同時期に届くとは限りませんので、ご了承ください。

【ねんきん特別便に関するご質問・お問い合わせは】



「ねんきん特別便専用ダイヤル」へ

☎ 0570-058-555

※IP電話・PHSからは「03-6700-1144」にお電話ください。

※一般的な年金相談は、「ねんきんダイヤル」0570-05-1165まで。

●受付時間 月～金曜日 午前9:00～午後8:00

第二土曜日 午前9:00～午後5:00

第二土曜日以外にも休日に相談を受け付けています。

詳しくは、HP(<http://www.sia.go.jp/>)まで。

ご注意…間違った電話が大変多くなっています。番号をよくお確かめの上、おかけください。

(注意)「ねんきん特別便」に関して、ATMの操作をお願いすることはありません。

# 今月のお知らせ等

2008年8月1日

広報きそさき

	A地区	B地区
対象地区	新加路戸・上加路戸・中加路戸・大新田・外平喜・近江島・西対海地・田代・脇付・雁ヶ地・福崎・上見入・東見入・下見入・辰高・上和泉・下和泉・中和泉・小和泉・小林・栄・中栄・第2栄	富田子・新富田子・東富田子・豊崎・川先・藤里台・西白鷺川・白鷺・源緑・下藤里・上藤里・松永・南栄・かおるヶ丘・なぎさ台
可燃ごみ	毎週月・木曜日 4日、7日、11日、14日、18日、21日、25日、28日	毎週火・金曜日 1日、5日、8日、12日、15日、19日、22日、26日、29日
不燃ごみ	毎月第1・第3水曜日 6日、20日	
プラスチック製容器包装	毎週水曜日 6日、13日、20日、27日	
粗大ごみ	毎月第2水曜日 13日	毎月第4水曜日 27日
資源ごみ	毎月第4日曜日 24日	

## 家庭ごみ収集におけるお願い

※ごみ減量にご協力をお願いします。(資源ごみ、廃品回収をご利用ください。)

※生ごみなど水分の多いものは、水切りを十分に行ってください。

※プラスチック製容器包装は分別して専用のごみ袋に入れてください。

## 家庭ごみ収集日程

8月の

## 8月曜役場開設のお知らせ

毎月第2・4日曜日開設

今月の  
曜役場  
開設日

10日(第2日曜日)

24日(第4日曜日)

時間 AM8:30~PM5:00

## 窓口事務内容

【住民課】通常業務

【税務課】通常業務

【福祉健康課】通常業務

(収納業務も行っております。)

## 8月の延長役場

毎月第1・3・5月曜日開設

4日(第1月曜日)

18日(第3月曜日)

時間 PM8:00まで

## 8月 教育関連施設開館日のおしらせ

町体育館 体育館シートを持参の上、お越しください。

### ◎一般開放日

卓球、バドミントンなど、道具の貸し出しを行っています。

自由に使用できます。

10日(日)午前9時~午後4時  
24日(日)午前9時~正午

### ◎軽スポーツ教室

体育指導委員による軽スポーツ教室を行います。インディアカやドッジボール、卓球などを実施しておりますのでぜひ体育館へお越し下さい。  
24日(日)午後1時~4時

### 文化資料館

#### ◎開館日

・毎週土・日曜日  
午前9時~午後4時

### 北部公民館

#### ◎開館日

・火~金(祝日を除く)  
・土・日曜日  
午前8時30分~午後5時

## 8月の納付

納付をお忘れなく!

- 町県民税(9/1納期限) 第2期分
- 後期高齢者医療保険料 第2期分
- 水道料金・下水道使用料 A地区
- 幼稚園授業料(8/15納期限) 8月分
- 保育園保育料 8月分
- 座振替の方は振替不能とならないよう通帳の残高をお確かめ下さい。

北部公民館

## 図書室だより

このたび、北部公民館では、次の新刊を購入しました。また、その他にも多数の新刊を取り揃えておりますので、皆さまどうぞご利用ください。

### 主な児童図書

- |        |      |                    |       |                     |      |      |      |      |      |     |                |
|--------|------|--------------------|-------|---------------------|------|------|------|------|------|-----|----------------|
| * * 那須 | * 鈴木 | * 仲川               | * こみね | * イロン・ヴィーグラン        | * 山崎 | * 平野 | * 逢坂 | * 山田 | * 大崎 | * 满 | * あさの          |
| せな     | 正幹   | 道子                 | ゆら    | クランド                | 宗樹   | 剛    | ナオコ  | 宗樹   | 大崎   | 満   | あっこ            |
| けいこ    | けいこ  | まる                 | ゆら    | 「ながいながい旅(大型絵本)」     | 逢坂   | 登美子  | 一郎   | 逢坂   | 大崎   | 満   | ビル・エルモット       |
|        |      | まもる                | ゆら    | 「あらいくまのアリス」         | 山崎   |      |      | 山田   | 大崎   | 満   | アシア三国志         |
|        |      | エヴァ・イボットソン         | ゆら    | 「10ぴきのかえるはじめてのキャンプ」 | 平野   |      |      | 宗樹   | 大崎   | 満   | 中国・インド・日本の大戦略  |
|        |      | ド・ブリュ              | ゆら    | 「おもしのせかいりょこう」       | 逢坂   |      |      | 逢坂   | 大崎   | 満   | 人は、永遠に輝く星になれない |
|        |      | ノフ                 | ゆら    | 「夢の彼方への旅」           | 山崎   |      |      | 山田   | 大崎   | 満   | ボルネオ           |
|        |      | 「バーレのどろぼうをさがせ!」    | ゆら    | 「おもしのせかいりょこう」       | 平野   |      |      | 宗樹   | 大崎   | 満   | 「金色の野辺に唄う」     |
|        |      | 「翔太の夏―秘密の山のカブトムシ―」 | ゆら    | 「おもしのせかいりょこう」       | 逢坂   |      |      | 逢坂   | 大崎   | 満   | 燃える大地から水の森へ―   |
|        |      | 「ドラキュラ―ってこわいの?」    | ゆら    | 「おもしのせかいりょこう」       | 山崎   |      |      | 山田   | 大崎   | 満   | 「われたちの街」       |
|        |      |                    | ゆら    | 「おもしのせかいりょこう」       | 平野   |      |      | 逢坂   | 大崎   | 満   | 「決壊」           |
|        |      |                    |       | 「おもしのせかいりょこう」       | 逢坂   |      |      | 山田   | 大崎   | 満   | 「上・下」          |
|        |      |                    |       | 「おもしのせかいりょこう」       | 山崎   |      |      | 逢坂   | 大崎   | 満   | 「錦」            |

「金色の野辺に唄う」  
「アシア三国志」  
「中国・インド・日本の大戦略」

「人は、永遠に輝く星になれない」  
「ボルネオ」  
「燃える大地から水の森へ―」

## 地上アナログテレビ放送終了のお知らせ

現行の地上アナログテレビ放送は、地上デジタルテレビ放送への移行に伴い、2011年7月24日までに終了いたします。  
地上デジタルテレビ放送の視聴方法など受信に関する相談、お問い合わせは、下記へお願いします。

●受診相談／総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター

☎0570-07-0101 (IP電話等、ナビダイヤルが繋がらない方は☎03-4334-1111)

●視聴エリア／社デジタル放送推進協会

ホームページ <http://www.dpa.or.jp/>

